



ANCHOR BIRDS®

http://anchor-birds.jp

内部コーンねじ込み式 / コンクリート用 / W1/2

インパクト(レンチ or ドライバー)で施工可能! 設置・撤去がスムーズに!!

設置・撤去が簡単 / 安全を可視化 / コンクリート表面の美観や錆対策

一般的なアンカーボルトはハンマーを使用し、打撃により強度を発現させるため、作業員の熟練度により強度のバラつきが発生する可能性があります。アンカーバードは、誰が施工してもインパクトレンチやインパクトドライバーで施工することにより、トルクのかき度強度を発現し、引張強度のバラつきを最小限に抑えます。また、埋め込まれたアンカーは、そのままにしておくとサビが原因で外壁を汚したり、コンクリート躯体にひび割れを発生させる原因となりますが、アンカーバードは、撤去可能なため、これらの問題を解決します。

※実寸サイズです



アンカーバードの機構

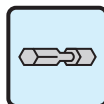


アンカーバード
「ボディ」と「コーン」の
2部品で構成されています。

施工に必要なツール



ハンマードリル
Φ18.0mm
(3または4枚刃推奨)



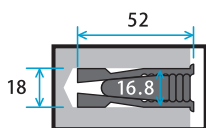
六角ビット
(6mm)



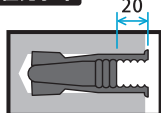
インパクトレンチ
または
インパクトドライバー

断面図 [単位:mm]

本体挿入時



設置完了時

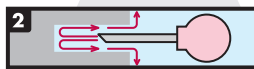


※コンクリート強度 $F_c=21N/mm^2$

取付け手順



1 ハンマードリルを使用し、穿孔する



2 孔内を清掃する



3 アンカーバード本体を孔内に挿入し、インパクトレンチまたはインパクトドライバーにてトルクを加える



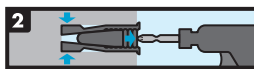
4 内部コーンの挿入量を検尺し、設置完了

※コーン挿入量が不足する場合は増締をしてください

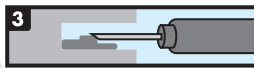
取外し手順



1 取り付け部材を撤去



2 インパクトレンチまたはインパクトドライバーを使用し、内部コーンをボディ末端部まで戻す



3 アンカーバード本体を抜き取った後、補修材にて孔を充填する



4 完了

アンカーバード W1/2 (コンクリート用) 寸法表 [単位:mm]

※2018年5月1日現在

| 品番 | ネジの呼び | アンカー外径 | 全長 | 有効ネジ長 | アンカー埋込長さ | 穿孔深さ | 締付トルク | 穿孔径 | 最大引張荷重* |
|---------|-------|--------|----|-------|----------|------|-------|------|---------|
| AB-4052 | W1/2 | 16.8 | 52 | 20 | 52 | 55 | 30N・m | 18.0 | 25.82kN |

※最大引張荷重は、引張試験時のコンクリート強度 $F_c=21N/mm^2$ に基づく数値です。

御見積もり・ご相談などお気軽にお問い合わせください。
アンカーバード最新情報などお得な情報をお届けします。

△これはカタログです。使用に際しては、別途取扱説明書を参照して下さい。
※製品改良の為に予告なしに仕様等を変更する場合があります。
※無断複写・転載禁止



施工動画など
詳細はコチラ

25本入
オープン価格



<製造元>
株式会社 ANCHOR BIRDS
〒425-0015 静岡県焼津市石盛上 615-1